

1. 件名：検査制度見直しに関する日本原子力研究開発機構との試運用に関する面談
2. 日時：令和2年3月26日（木） 13：20～14：20
3. 場所：日本原子力研究開発機構 敦賀廃止措置実証部門 高速増殖原型炉もんじゅ 第1会議室
4. 出席者  
原子力規制庁  
敦賀原子力規制事務所 山賀所長、山中原子力運転検査官、塩見原子力運転検査官  
日本原子力研究開発機構  
敦賀廃止措置実証本部 高速増殖原型炉もんじゅ 所長 他15名
5. 要旨
  - (1) 10月1日から開始している日本原子力研究開発機構(以下「JAEA」という。) 敦賀廃止措置実証部門 高速増殖原型炉もんじゅでの新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料(1)に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁とJAEAとで、意見交換を以下のとおり行った。
  - (2) JAEAから、第4四半期の検査結果の内容について、特に意見はなかった。
  - (3) 執務室へのフリーアクセス、定期事業者検査要領書等の情報の入手方法、令和2年度からの新検査制度とフェーズ3での試運用との違い等について意見交換し、より良い方法を継続して協議していくことを、原子力規制庁、JAEA双方で確認した。
6. 配布資料
  - (1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 敦賀廃止措置実証部門 高速増殖原型炉もんじゅ原子炉施設 令和元年度(第4四半期) 原子力規制検査報告書(案)